

(別紙2-3)

事業所名: グループホーム「あまぎり」

## 目標達成計画

作成日: 令和 5 年 12 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防計画書に地震を想定した計画を作成されているが、その他の災害についても検討し計画を作成するよう期待する。また、自然災害の訓練も実施することが望ましい。今後、消火器操作の訓練も取り入れて実施することを期待する。	近隣住民への継続的訓練参加の声掛け。 自然災害を想定しての訓練の実施。	消防署との連携を図り、消防署立ち合いの下訓練の実施を行う。(自然災害における訓練) 近隣住民への継続的訓練参加の声掛け。	6ヶ月
2	11	月1回職員会議が開催されているが、会議録の書式を工夫して第三者が閲覧した際にわかりやすいよう整備することを期待する。また、運営に関する意見や提案を円滑に言える環境を整備する為にも、今後ハラスメントに関する研修などを通して理解を深めると共にハラスメントを未然に防止する為の基本方針、マニュアル作成、相談窓口等の設置等、具体的に取り組むことを期待する。	早期マニュアルの作成と職員への情報の周知徹底を図る	早期マニュアルの作成を行う。 職員会議録の整備を図るために書式変更を行う。 必要に応じて施設内研修の実施を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。